

- 問1 2000年から2014年にかけてのアジアにおける通信環境の変化と、その特徴について述べた文として、最も適切なものを選択してください。
(2016年 大阪公立入試 類似)
1. 携帯電話の契約数が急増し、固定電話の契約数を大幅に上回るようになった。
 2. 固定電話の敷設が優先されたため、携帯電話の普及は北アメリカよりも遅れている。
 3. 人口が減少に転じた影響で、2010年以降は携帯電話の契約数も減少している。
 4. 経済格差の影響により、携帯電話の契約数はヨーロッパの合計を下回ったままである。
- 問2 インドネシアがアメリカやフィリピン、アイスランドなどと同様に、地熱発電を盛んに行うことができる自然環境としての理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2021年 熊本県公立入試 類似)
1. 火山帯に位置しており、地下のマグマによる熱源を確保しやすいから
 2. 熱帯雨林気候に属しており、安定した降水量による水力を利用できるから
 3. 広大な大陸棚を有しており、海底に眠る化石燃料を採取しやすいから
 4. 赤道直下に位置しており、一年を通じて強い日射量を得られるから
- 問3 ベトナムに進出する日本企業の数、2010年の約500社から2020年には約2100社へと10年間で4倍以上に急増しています。日本企業が生産拠点としてベトナムを選ぶ主な理由について、現地の社会経済状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2024年 埼玉県公立入試 類似)
1. 韓国などの近隣諸国に比べて月額賃金が安く、かつ15歳から49歳の人口割合が高いため、豊富な労働力を確保しやすいという点。
 2. 近隣諸国に比べて月額賃金が非常に高く設定されており、現地の人々の購買力が向上して製品の販売市場として魅力があるという点。
 3. 急速な少子高齢化の影響で若者の労働力は不足しているが、代わりにAIやロボット技術を活用した高度な工場進出が進んでいるという点。
 4. 15歳未満の年少人口の割合が周辺国の中で最も低く、将来的な労働力不足を見越して自動化を推進する企業が集まっているという点
- 問4 日本やドイツの統計において、二〇一〇年から二〇二三年にかけて、国内総生産（GDP）が一定の水準を維持または向上しているにもかかわらず、エネルギー国内供給量が減少傾向にある理由として、最も適切なものはどれですか。
(2026年 千葉公立入試 類似)
1. 省エネルギー技術の開発・導入が進んだほか、産業構造がエネルギーを大量に消費する重化学工業からサービス業などへ移行したため。
 2. 出生率の上昇にともなって若年層の人口が増加し、将来の資源不足を懸念して国全体でエネルギーの使用を厳しく制限しているため。
 3. 国内総生産（GDP）の数値が経済の衰退を示しており、国内の工場がすべて海外へ移転してしまったことでエネルギーが不要になったため。
 4. 人口が急激に増加したことで、食料生産に予算を集中させる必要が生じ、エネルギーの供給に回す資金が不足しているため。
- 問5 アジア州とヨーロッパ州で世界全体の生産量の約8割を占めており、パンや麺類の材料として世界各地で主食の原料となっている農作物はどれか。
(2022年 和歌山公立入試 類似)
1. 小麦
 2. 米
 3. トウモロコシ
 4. サトウキビ
- 問6 東南アジア地域の経済成長と地域の安定を目的として、1967年に結成された地域協力機構の名称として正しいものはどれですか。
(2026年 高山公立入試 類似)
1. 東南アジア諸国連合（ASEAN）
 2. アジア太平洋経済協力会議（APEC）
 3. 欧州連合（EU）
 4. 環太平洋パートナーシップ協定（TPP）
- 問7 西アジアなどの資源産出国において、輸出総額に占める原油の割合が極めて高い状態にある国の経済的特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。
(2016年 岡山公立入試 類似)
1. 特定の一次産品への経済依存度が高く、国際価格の下落が国内経済に大きな打撃を与えやすい。
 2. 工業化が高度に進展しており、原油価格が変動しても工業製品の輸出で安定した収益を確保できる。
 3. 自国内で全ての経済活動が完結しているため、世界の景気変動による影響をほとんど受けない。
 4. 輸出先が多岐にわたるため、特定の品目の割合が高くても経済の安定性が非常に高い。
- 問8 インドネシアの首都では、2000年に約800万人だった人口が2030年には1200万人を上回ることが予測されるなど、急速な人口増加が続いています。このような都市化に伴って発生している深刻な社会課題と、その解決のために進められている取り組みの組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。
(2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 自動車の普及による深刻な交通渋滞を解消するため、高架鉄道などの公共交通機関を建設している。
 2. 周辺地域での砂漠化の進行を食い止めるため、都市部から農村部への大規模な運河建設と植林を行っている。
 3. 少子高齢化による深刻な労働力不足を補うため、都市部におけるサービスの自動化と外国人労働者の受け入れを推進している。
 4. 都市部への一極集中を抑制するため、地方における大規模な工業団地の造成と、都市住民の強制的な移住政策を強めている。
- 問9 アジアの気候と地形の関係について述べた文として、ヒマラヤ山脈が果たす役割を説明している適切なものを、次のうちから選びなさい。
(2023年 熊本県公立入試 類似)
1. インド洋から吹く夏の湿った季節風が山脈にぶつかると、山脈の南側に大量の雨をもたらす。
 2. 太平洋から吹く夏の湿った季節風をさえぎることで、山脈の西側に広大な砂漠を形成する。
 3. 北極側からの冷たい風を完全にせき止めることで、アジア大陸全体の気温を一年中高く保つ。
 4. 冬に大陸から吹く乾燥した季節風を強めることで、東南アジアの島々に乾季をもたらす。
- 問10 中国ではアルミニウムの生産が盛んに行われていますが、その背景には自国の天然資源を活用したエネルギー供給の仕組みがあります。アルミニウムの製錬には膨大な電力が必要であることから、中国北東部に豊富に存在する資源と、それを利用した発電方法の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。
(2018年 東京都公立入試 類似)
1. 石炭を利用した火力発電
 2. 原油を利用した火力発電
 3. 急峻な地形を利用した水力発電
 4. ウランを利用した原子力発電
- 問11 アジア西部に位置し、国土が広大な半島にあるという地理的特徴を持つ国はどこですか。
(2017年 北海道公立入試 類似)
1. サウジアラビア
 2. モンゴル
 3. スリランカ
 4. スイス
- 問12 南アジアのインドの東側に位置するバングラデシュの、気候的特徴と自然環境について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 低緯度に位置し、一年を通じて気温が高く、季節風の影響で降水量が多い。
 2. 高緯度に位置するため、夏が短く白夜が見られ、地表には凍土が広がっている。
 3. 内陸部の乾燥した草原地帯に位置し、一年を通じて降水量が極めて少ない。
 4. 赤道直下の高山地帯に位置するため、一年を通じて気温が一定で春のような気候が続く。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 携帯電話の契約数が急増し、固定電話の契約数を大幅に上回るようになった。	アジアの多くの国々では、広大な土地に電線を引く必要がある固定電話よりも、基地局を設置することで広範囲をカバーできる携帯電話の普及が先行しました。この結果、2000年から2014年にかけて携帯電話の契約数は爆発的に増加し、固定電話の契約数をはるかに凌駕する状況が生まれました。
問2	答え 1 火山帯に位置しており、地下のマグマによる熱源を確保しやすいから	地熱発電は、地下のマグマの熱によって生じた蒸気や熱水を利用してタービンを回す発電方式です。そのため、新期造山帯などの火山が多く分布する地域で発達します。インドネシアは環太平洋造山帯に属する火山国であるという地形的特徴が、地熱発電の普及に直結しています。
問3	答え 1 韓国などの近隣諸国に比べて月額賃金が安く、かつ15歳から49歳の人口割合が高いため、豊富な労働力を確保しやすいという点。	ベトナムは近隣の韓国などと比較して、労働者の月額賃金が低く抑えられているというコスト面での優位性があります。さらに、人口構成において生産年齢の中核を担う15歳から49歳の人口割合が高い、いわゆる「人口ボーナス」の恩恵を受けている時期にあたります。このように、安価で豊富な労働力を安定して活用できることが、日本企業の進出が急増した背景にあります。
問4	答え 1 省エネルギー技術の開発・導入が進んだほか、産業構造がエネルギーを大量に消費する重化学工業からサービス業などへ移行したため。	先進国では、経済成長とエネルギー消費を切り離す「デカップリング」と呼ばれる現象が見られます。これは、エネルギー効率の高い家電や生産設備の普及、さらには産業の中心が製造業から知識集約型のサービス業へとシフトすることで、経済活動を維持しながらも、環境負荷や資源消費（エネルギー供給量）を低減させることが可能になっているためです。出生率の低下や人口減少も影響しますが、経済規模（GDP）との対比で考える場合、技術革新と産業構造の変化が主な要因となります。
問5	答え 1 小麦	世界の主要な穀物の中でも、アジア州とヨーロッパ州を合わせると全生産量の約80%に達するのが特徴です。乾燥した気候にも比較的強いいため、世界各地で栽培されており、人々の主食を支える重要な農作物となっています。
問6	答え 1 東南アジア諸国連合（ASEAN）	東南アジア諸国連合（ASEAN）は、インドネシアやタイなどの東南アジア諸国によって結成された組織です。地域内の平和維持だけでなく、経済的な結びつきを強めることで、世界経済における競争力を高める役割を担っています。アジア太平洋経済協力会議（APEC）は日本やアメリカを含むより広い地域の協力枠組み、欧州連合（EU）はヨーロッパの組織です。
問7	答え 1 特定の一次産品への経済依存度が高く、国際価格の下落が国内経済に大きな打撃を与えやすい。	輸出総額に占める原油の割合は、その国の経済がどれだけ特定の資源に頼っているかを示す指標です。原油のような一次産品は、国際情勢や需要の変化によって価格が激しく変動するため、依存度が高い国では自国の努力とは別に、国際価格の下落が国家財政や国民生活に深刻な影響を及ぼすというリスクを抱えています。
問8	答え 1 自動車の普及による深刻な交通渋滞を解消するため、高架鉄道などの公共交通機関を建設している。	インドネシアのジャカルタなどの大都市では、経済発展と急速な人口増加に伴って自動車やバイクが普及した結果、激しい交通渋滞が大きな社会問題となっています。この問題は経済活動の停滞や大気汚染を引き起こすため、対策として道路の混雑に左右されない高架鉄道や地下鉄といった公共交通機関の整備が急ピッチで進められています。選択肢にある砂漠化や高齢化による労働力不足は、現在のインドネシアの主要な都市課題とは異なります。
問9	答え 1 インド洋から吹く夏の湿った季節風が山脈にぶつかることで、山脈の南側に大量の雨をもたらす。	標高の高い山脈は、湿った空気を運ぶ風を上昇させる壁のような役割を果たします。ヒマラヤ山脈の場合、インド洋から北上してくる夏の季節風（モンスーン）が衝突して上昇気流が発生するため、山脈の南側に位置するインド北部やバングラデシュなどの地域では、世界でも有数の降水量が見られます。
問10	答え 1 石炭を利用した火力発電	アルミニウムはその製造工程において極めて多くの電力を消費するため「電気の缶詰」と呼ばれます。中国は世界最大のアルミニウム生産国ですが、その電力を支えているのは国内に豊富に埋蔵されている石炭です。特に北東部の炭田に近い地域では、石炭を用いた火力発電による安価な電力供給が可能であるため、アルミニウム工業が発展しました。
問11	答え 1 サウジアラビア	アジア西部に位置し、アラビア半島の大部分を領有している国は選択肢にあるモンゴルやスイスは海に面していない内陸国、スリランカは海に囲まれた島国であり、半島の国という特徴には当てはまりません。
問12	答え 1 低緯度に位置し、一年を通じて気温が高く、季節風の影響で降水量が多い。	バングラデシュは低緯度の熱帯地域に位置しており、年間を通して高い気温が保たれます。また、インド洋から吹き込む湿った季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため、世界でも有数の降水量を記録する地域として知られています。この気候条件は、同地の農業や豊かな森林資源の形成に大きく寄与しています。